



地域おこし協力タイムス

現在市で活動している地域おこし協力隊の隊員が交替でお届けします。第8回は観光化推進員の小川ちひろさんです。

こんにちは、Walk on Soilの小川ちひろです。夏も終わり、ついこの前まで田んぼに黄金色のじゅうたんが広がっているなと思っていたら、あちらこちらに「ほんによ」がニョキニョキ増えてきました。なんだかハロウィーンのオバケのようにも見え、秋がやってきたんだなあ、と感じている今日この頃です。

10月12日、13日は水沢産業まつりが開催されます。昨年はWalk on Soilのメンバーとして、奥州の伝統工芸品の一つである南部鉄瓶を使ったお湯でハンドドリップコーヒーを入れ、皆さんと交流させていただきました。南部鉄瓶を見て「昔はうちにもあったな」



▲去年の産業まつりの様子です

と懐かしむ声や「コーヒーを入れるのに使ってもいいのね」と感心する声が聞けました。

今年は、市地域おこし協力隊のみんなで準備をして、コーヒーだけではなく衣川のはと麦茶や台湾の高山茶もメニューに加えて出店します。休憩スペースもあり、カヌーや小冊子の展示など、メンバーそれぞれのこれまでの活動や今後の取り組みをお伝えするスペースも用意しますので、皆さん気軽にお立ち寄りくださいね！



▲昨年12月には、台湾で行われたコーヒーイベントにも出店しました。南部鉄器で入れたコーヒーや自家製リンゴのドライチップで奥州をPRし、大好評でした



秋冷が爽快に感じられる、いい季節を迎えました。皆さまいかがお過ごしですか。

9月上旬、早稲田大学の競走部が合宿のため来奥し、大学三大駅伝など各種競技会へ向け調整しました。この地で培った力を今後の大会で存分に発揮していただければと思います。また、合宿期間中にはランニング教室も行われ、競走部員がトレーニング方法などを市民に直接指導する機会もありました。今後も交流を継続してまいります。

9月22日、第30回全国競技かるた水沢大会が開催され、全国各地から300人を超える選手が集まりました。競技かるたは、大学のかたるクラブを中心に活動が盛んであり、近年は若い世代の愛好者も多いとのこと。豊の上の対戦は迫力満点で、選手の素早

い動きに圧倒されました。

9月下旬、姉妹町振興会の有志の皆さんが、エンゼルスの大谷翔平選手の応援ため、地区の皆さんのメッセージを携え訪米しました。残念ながら左ひざ手術のため大谷選手は試合を欠場しましたが、ふるさとの熱い思いはきっと届いたと思います。来年は、再び二刀流に取り組む大谷選手。さらなる高みを目指してほしいと思います。また、インディアン旗野球大会が開催され、小学生から中学1年生まで、約300人が出場しました。大谷選手を目指して今後も野球に取り組む、活躍することを期待します。

姉妹町の画家・故木村正氏のご遺族から絵画を寄贈いただき、ひめかゆの館内で展示を始めました。このうち油絵「闘」シリーズはラグビーが題材で、激しい動きが見事に表現されています。折しもラグビーW杯が開催中。ぜひ、ひめかゆに足を運び、芸術の秋、スポーツの秋を堪能していただければと思います。

奥州市長 小沢昌記

We support the **ilc**

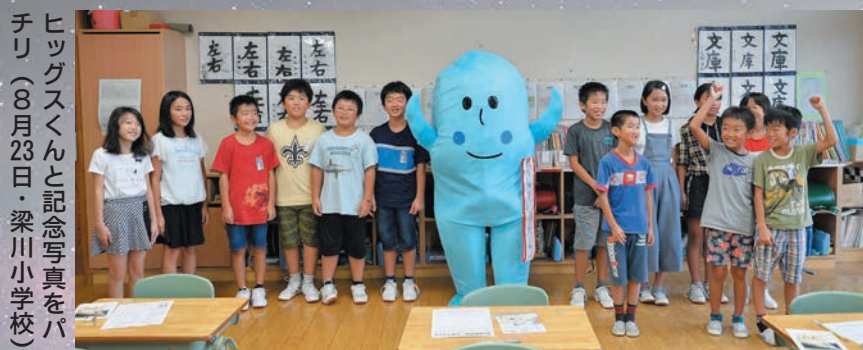
希望の ひかり 第71回

ILC（国際リニアコライダー）計画の各種最新情報をお届けします

ILC出前授業

市では、子どもたちのILC計画への理解を深めるため、市内の中学2年生の全クラス（9校）と小学5、6年生（9校）を対象にILC出前授業を実施しています。小学校は市の職員が出向いて開催し、中学校はNPOイーハートプ宇宙実践センターの協力を得て開催しています。

平成26年に中学校を対象として始まったこの取り組みは、平成27年から小学校にも対象を拡大。昨年度までの5年間で、延べ6000人余りの児童・生徒がILCについて学んできました。本号では、最近の小学校出前授業の様子をお伝えします。



ヒッグスくんと記念写真をパチリ（8月23日・梁川小学校）

●小学校出前事業

本年度の小学校出前授業は、6月から12月の期間に、市内9校の477人を対象に実施しています。これまで、玉里、梁川、佐倉河、江刺愛宕小学校の4校で授業を行いました。授業では、ILCを紹介する解説動画を見た後、クイズを通じてILCの概要を学ぶほか、子どもたちの将来の夢とILCがどう関わっていくかを考えます。

各学校の児童は、より理解を深めようと活発に質問したり、自身の夢を発表したりするなど、積極的に授業に参加しています。



クイズを交えた授業の様子（6月26日・玉里小学校）

仙台でILCの国際会議を開催

ILCに関する国際会議「リニアコライダー・ワークショップ（LCWS）2019」が、10月28日から11月1日にかけて、仙台市内で開催されます。学会には世界の研究者が集い、ILCなどの加速器を用いた実験計画などについて協議します。

3年前の平成28年に盛岡市で開催された時には、段階的に実験装置を拡張していく「ステージング」の考え方が示されるなど、ILC実現に近づくための議論がなされました。今回の会議における議論の展開も注目されます。会議に関連する情報は、次号でお知らせします。

出前授業に大学院生がゲストが参加

東京大学大学院の菅原風我さん（水沢出身、科学技術社会論）が、研究の一環として、9月30日に江刺愛宕小学校の出前授業を見学しました。授業ではコメントもいただき、児童も興味津々。子どもたちに、「好きなことを追求して欲しい」と語りました。



菅原 風我 さん



子どもたちに大人気だった菅原さん（一番右）